

## WSD ではどんなことをするの？



書き手である皆さんは WSD でお持ちになった文章について語る・説明することが求められます。そしてチューターが投げかける質問に答える中で、文章の抱える問題点に気付いていきます。つまり「第三者に説明する」という行為が皆さん自身の「気づき」と「解決」を促していくのです。

WSD ではどの段階の文章でも歓迎しています。もちろん一行も書いていない構想段階でも大丈夫。チューターとの対話を通して自分の考えがクリアになっていくのが実感できるはずです。チュートリアルは「日・英のレポート・論文」を対象に行われます。また、使用言語も日・英両方可可能です。

## WSD では文章を直してくれる？



論文の添削や修正の主体はあくまでも皆さん自身です。チューターが添削や修正を行えば、文章は良くなるかもしれませんが、書き手の成長には繋がらないからです。ライティングサポートデスクにはアカデミックライティングに役立つ資料が豊富に用意されています。チューターはそれらを紹介しながら、書き手が自分で修正できるようになるための手がかりを与えてくれます。セッションが終わる頃には思考が整理され「書ける！」という手応えを感じることでしょう。ライティングサポートデスクが目指すもの、それは「書き手の成長」を促すことなのです。

## サポート内容は？



### テーマの選び方

考えがまとまらない。まだ何も書いていない。どこからはじめればよいのか分からない。

### 論文構成

ラフドラフトを書いたが、どう推敲すればいいか検討がつかない。

### **参考文献リストの作成方法**

参考文献・引用のスタイル、ルールが分からない。RefWorks の使い方を教えて！

### **図書・電子情報の使い分け方法**

レポートに使うって良い資料、避けたほうが良いソース、信頼性の高いサイトの見分け方を知りたい。

### **データベースの選び方**

たくさんある ICU の契約データベース。どれを使えば良いのか分からない。

### **効率的な検索方法**

なかなか集まらない資料。裏ワザがあったら教えて

### **他大学や研究機関の紹介**

ICU 図書館の資料では足りない！他の大学ならあるはず。でもそれってどこ？